

## 平成 29 年度 財政状況のあらまし

市では、市民の皆さんに市の財政をどのように運営しているのかをお知らせするため、財政状況を年 2 回公表しています。今回は、平成 29 年度下半期（平成 30 年 5 月 31 日現在）および、平成 29 年度決算の状況をお知らせします。

一般会計における平成 29 年度下半期（平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月）の財政状況については、この間に 3 回予算の補正を行い、予算額を 14 億 9968 万円増額しました。この補正予算の主なものは、本村第 2 公園用地取得、保育士等キャリアアップ補助金、保育所運営委託料、民間保育所施設整備補助金、基金への積立金などで、最終の補正後予算額は 656 億 8368 万円となりました。補正後予算額に平成 28 年度からの繰越金を含め、平成 29 年度の予算現額は 658 億 4345 万円となりました。

下半期における歳入は、平成 29 年度の歳入額全体の 50%に相当する 335 億 8924 万円となり、歳出は全体の 65%に相当する 414 億 1768 万円となりました。

平成 29 年度一般会計決算は、予算現額 658 億 4345 万円に対し、歳入決算額は、667 億 1840 万円、収入率は 101.3%となり、また、歳出決算額は 638 億 4273 万円、執行率 97.0%となりました。翌年度へ繰り越した事業にかかる財源を除いた歳入歳出の差引額（実質収支）は、28 億 6116 万円となりました。

市債（借入金）残高は、一般会計は前年度と比べて 13 億 4504 万円の減、下水道事業会計は 14 万円の減、土地開発公社分も含めた全体では 16 億 259 万円の減となりました。基金（積立金）は一般会計、下水道事業会計、介護保険事業会計の合計で 20 億 7097 万円の増となりました。

一般会計、特別会計、水道事業会計の執行状況、基金（預金）および市債（借入金）の現在高、市有財産の状況などは以下のとおりです。

### ○一般会計の執行状況

#### <歳入>

前年度比では、市税は納税義務者数は増えているものの、ふるさと納税の影響等により個人住民税が減、また税制改正の影響により法人市民税の減となるなど、市税全体で 0.8%の減となりました。また、国庫支出金や繰入金の減などにより、歳入総額では前年度比 42 億 3155 万円、6.0%の減となりました。執行状況は下表のとおりです。

（単位：万円）

区分 款	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 当初予算額	平成 29 年度 予算現額	平成 29 年度収入済額		平成 29 年度 決算額	収入率
				上半期	下半期		
市税	403 億 6092	399 億 4154	398 億 1804	227 億 3288	172 億 9105	400 億 2393	100.52%
国庫支出金	91 億 7315	82 億 2539	80 億 9823	32 億 4268	49 億 5248	81 億 9516	101.20%
都支出金	62 億 5974	65 億 0369	68 億 3876	12 億 8099	57 億 6460	70 億 4559	103.02%
地方消費税交付金	32 億 1776	31 億 3300	32 億 4800	18 億 8023	14 億 3384	33 億 1407	102.03%
繰越金	29 億 2364	7 億 0000	24 億 3187	24 億 3187	0	24 億 3187	100.00%
使用料及び手数料	15 億 6042	16 億 2077	15 億 6197	8 億 2871	7 億 6121	15 億 8992	101.79%
繰入金	37 億 2844	11 億 9890	12 億 2215	0	12 億 1069	12 億 1069	99.06%
市債	17 億 0400	4 億 0000	3 億 5700	0	3 億 3600	3 億 3600	94.12%
その他	20 億 2189	18 億 2472	22 億 6745	7 億 3180	18 億 3937	25 億 7117	113.39%
歳入合計	709 億 4995	635 億 4800	658 億 4345	331 億 2916	335 億 8924	667 億 1840	101.33%

## <歳出>

歳出の主な増要因を目的別分類で見ると、民生費が保育所等により増、また、総合体育館や陸上競技場、吉祥寺図書館の改修工事などにより教育費が増となりました。執行状況は下表のとおりです。

(単位：万円)

区分 款	平成28年度	平成29年度	平成29年度	平成29年度支出済額		平成29年度	執行率
	決算額	当初予算額	予算現額	上半期	下半期	決算額	
民生費	258億2214	283億8065	284億8907	105億5548	171億1164	276億6712	97.11%
総務費	138億3424	95億6928	114億9969	38億3430	73億7425	112億855	97.47%
教育費	75億1206	82億4696	90億3303	30億9649	55億7198	86億6847	95.96%
衛生費	100億3340	59億1819	58億7128	17億3002	39億5217	56億8219	96.78%
土木費	62億6341	60億8663	57億2427	12億7455	42億9425	55億6880	97.28%
公債費	18億9677	18億7708	18億5899	4億8449	13億7152	18億5600	99.84%
その他	31億5607	34億6921	33億6713	14億4972	17億4188	31億9160	94.79%
歳出合計	685億1808	635億4800	658億4345	224億2504	414億1768	638億4273	96.96%

(注) 各項目は、四捨五入処理し、万円単位で表記しているため、表内の合計値が一致しない場合があります。

## ○市民1人当たりの市税負担状況

平成29年度市税収入額(400億2393万円)を人口14万5491人(平成30年3月末)で割ると、1人当たりの市税負担額は、27万5096円になります。この市税負担額に、支出済額の目的別の割合をかけると、どの目的にどれくらい活用されたかが分かります。

目的	金額	内容
民生費	11万9116円	社会福祉、高齢者福祉、児童福祉等の経費、保育園や福祉施設等の管理運営など
総務費	4万8417円	企画、財務、課税、統計、住民票・戸籍等の管理経費、庁舎の維持管理・人件費など
衛生費	2万4484円	各種検診や予防接種等の保健・医療・健康づくり事業、ごみの収集・処理、公害対策など
教育費	3万7413円	市立小・中学校の管理運営、図書館・武蔵野プレイス・総合体育館などの管理運営など
土木費	2万3933円	道路・公園の整備・維持管理や計画的なまちづくりに要する経費など
消防費	8803円	消防事務、消防団などの活動、災害対策に要する経費など
公債費	7978円	市の借入金(市債)の償還(返済)に要する経費
その他	4952円	市議会の運営、地域産業の振興、勤労者対策、農業の振興など
計	27万5096円	

## ○特別会計の執行状況

特別会計とは、特定の事業を行うため、または特定の収入をもってその支出に充てるために設けられる会計です。

### <歳入>

(単位：万円)

会計	区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 29 年度	平成 29 年度支出済額		平成 29 年度	執行率
		決算額	当初予算額	予算現額	上半期	下半期	決算額	
下水道事業会計		32 億 4916	28 億 1671	27 億 0838	9920	28 億 8021	29 億 7941	110.01%
国民健康保険事業会計		148 億 8265	152 億 9678	146 億 0475	10 億 5365	134 億 9585	145 億 4950	99.10%
後期高齢者医療会計		34 億 1450	35 億 0050	35 億 6109	2 億 6800	32 億 7302	35 億 4102	99.70%
介護保険事業会計		117 億 0961	109 億 9706	109 億 9685	9 億 1778	100 億 7907	109 億 9685	100.20%

### <歳出>

(単位：万円)

会計	区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 29 年度	平成 29 年度 収入済額		平成 29 年度	執行率
		決算額	当初予算額	予算現額	上半期	下半期	決算額	
下水道事業会計		32 億 3596	28 億 1671	27 億 0838	2 億 0756	24 億 6520	26 億 7275	95.80%
国民健康保険事業会計		147 億 2245	152 億 9678	146 億 0475	11 億 7071	131 億 5851	143 億 2921	98.10%
後期高齢者医療会計		33 億 1446	35 億 0050	35 億 6109	1 億 6961	33 億 6405	35 億 3366	96.70%
介護保険事業会計		105 億 3803	109 億 9706	109 億 9685	9 億 5004	97 億 1679	106 億 6682	98.40%

## ○水道事業会計の執行状況

水道事業会計は地方公営企業として位置付けられ、独立採算制をとっています。

(単位：万円)

	収 入			支 出			差引額
	上半期	下半期	計	上半期	下半期	計	収入-支出
収益的収支	14 億 3753	22 億 7233	37 億 986	11 億 1736	23 億 2529	34 億 4265	2 億 6721
資本的収支	213	795	1008	2 億 3162	4 億 2311	6 億 5473	△6 億 4465

## ○基金(積立金)の現在高

公共施設や公園の整備・更新などの財源として活用するため、公共施設整備基金や公園緑化基金などの積み立てや取り崩しを行っています。

(単位：万円)

	基金名	平成 28 年度末現在高	平成 29 年度上半期現在高	平成 29 年度末現在高	
一 般 会 計	財政調整基金	61 億 82	61 億 82	61 億 215	
	特定 目的 基金	公共施設整備基金	127 億 6279	127 億 6279	138 億 4740
		学校施設整備基金	107 億 3633	107 億 3633	114 億 9359
		吉祥寺まちづくり基金	40 億 1837	40 億 1837	43 億 3701
		公園緑化基金	43 億 8117	43 億 8117	44 億 1534
		その他	14 億 3479	14 億 3479	12 億 7940
	下水道事業基金	5 億 6257	5 億 6257	7 億 1090	
	介護給付費等準備基金	5 億 3893	5 億 3893	4 億 2095	
	合 計	405 億 3577	405 億 3577	426 億 674	

平成 29 年度末市民 1 人当たりの基金残高 29 万 2848 円

## ○市債(借入金)等の現在高

道路や公園、学校など長年にわたり使用する施設の建設費や土地購入費の資金を借り入れ、毎年公債費として返済をしています。多額な支出による財政負担を年度間で平準化することと、将来の市民にも公平に費用を負担していただくために借り入れを行っています。(単位:万円)

会計名	平成 28 年度末 現在高	平成 29 年度上半期 現在高	平成 29 年度末 現在高
一般会計	172 億 4487	166 億 1560	158 億 9983
下水道事業会計	82 億 9795	82 億 1365	82 億 9781
土地開発公社	81 億 4447	84 億 9066	78 億 8706
合計	336 億 8729	333 億 2021	320 億 8470

平成 29 年度末市民 1 人当たりの市債残高 22 万 527 円

## ○市有財産の現在高

市有財産		平成 28 年度末現在高	平成 29 年度末現在高
不動産	土地	60 万 1896 m <sup>2</sup>	60 万 6134 m <sup>2</sup>
	建物	33 万 5379 m <sup>2</sup>	32 万 9074 m <sup>2</sup>
有価証券	有価証券	4150 万円	4150 万円
	出資証券	5 万円	5 万円
物品 (取得価格 50 万円以上)	車両	112 台	111 台
	備品	624 点	638 点
その他	立木	2189 本	2189 本
	プール施設	19 カ所	19 カ所
	防火水槽	272 カ所	272 カ所
	公共下水道	25 万 6015m	25 万 6217m

## ○財政指標

### ①財政力指数

財政基盤の強さを示す指標です。指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い団体であり、1 を超えている自治体は普通交付税の交付対象外です。

### ②経常収支比率

財政構造の弾力性を示します。毎年経常的に発生する人件費、扶助費、公債費などの義務的経費に対し、市税などの一般財源がどのくらい使われているかを表します。数値が高いほど財政が硬直化し、新たな行政サービスへの対応が困難になるとされています。

### ③公債費負担比率

一般財源総額のうち市債の返済に充てられる割合を示すもので、15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	【参考】	平成 28 年度
①財政力指数(3年平均)	1.434	1.489	1.511	都 26 市 平 均	1.001
②経常収支比率(%)	80.8	80.8	82.1		91.2
③公債費負担比率(%)	3.9	3.9	3.9		8.2

## ○平成 29 年度に実施した主要な事業

第五期長期計画・調整計画に基づき平成 29 年度に実施した主な事業は以下のとおりです。計画の施策の体系に沿って記載しています。

### I 健康・福祉

- ・いきいきサロン事業
- ・テンミリオンハウス事業
- ・第 3 期健康福祉総合計画（個別計画）の策定
- ・在宅医療・介護連携推進事業
- ・精神障害者グループホームの開設への支援
- ・発達障害者への支援の充実
- ・摂食嚥下（えんげ）支援事業
- ・妊娠期から子育て期の切れ目のない支援
- ・がん検診等事業
- ・予防接種事業
- ・介護予防活動支援事業
- ・福祉タクシー利用券のクーポン券方式への変更
- ・シニア支え合いポイント制度の拡充
- ・障害者支援施設の開設支援
- ・就労支援センターあいるの運営
- ・旧山崎邸活用事業
- ・高齢者・障害者施設の防犯対策の充実

### II 子ども・教育

- ・認可外保育施設入所児童保育助成金
- ・平成 30 年 4 月認可保育所 5 園・認証保育所 4 園（平成 29 年度の途中開設を含む）などの整備
- ・乳幼児及び義務教育就学児医療費助成事業
- ・0123 施設の管理運営
- ・居宅訪問型保育事業
- ・児童手当支給事業
- ・児童扶養手当等支給事業
- ・ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業
- ・保育士等人材の確保及び定着に向けた取組みへの支援
- ・就学援助費の入学前支給
- ・ファミリー・サポート・センター事業の実施
- ・子育て情報発信ウェブサイトの構築
- ・5 市共同事業子ども体験塾（多摩・島しょ広域連携活動事業）
- ・むさしのジャンボリー事業
- ・青少年活動育成事業（若者サポート・プレーパークなど）
- ・放課後等子ども施策事業（あそべえ・学童クラブ）
- ・私立幼稚園預かり保育拡充事業
- ・私立幼稚園等助成事業
- ・大野田小学校校舎の増築
- ・セカンドスクール・プレセカンドスクール
- ・小中一貫教育の検討
- ・高等学校等入学準備金・高等学校等修学給付金
- ・体力向上・健康づくりの取組の充実

- ・少人数指導及び学習支援教室等の推進
- ・小学校外国語指導助手の配置
- ・小・中学校 PC 教室更改、校内無線 LAN 環境の整備及びタブレットの導入
- ・児童生徒数増に伴う対応の検討、給食施設の整備

### Ⅲ文化・市民生活

- ・バリアフリー化の促進
- ・ホストタウン事業の推進
- ・文化振興基本方針（仮称）策定
- ・観光振興事業
- ・運動習慣の定着化促進事業
- ・土曜学校事業
- ・図書館開館 70 周年記念・読書の動機づけ指導 50 周年記念 記念誌作成
- ・利便性向上及び観るスポーツ推進のための陸上競技場改修工事
- ・旧桜堤小学校校舎等解体・整地工事
- ・吉祥寺図書館リニューアル
- ・都市農地保全支援プロジェクト
- ・創業支援
- ・登録農地育成事業
- ・武蔵境活性化委員会補助事業
- ・M u s a s h i n o ごちそうフェスタ
- ・国際交流協会事業
- ・友好都市交流事業
- ・分譲マンション再生支援・管理アドバイザー派遣事業
- ・緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業
- ・消防団装備品の充実
- ・災害時マニュアル作成支援委託
- ・帰宅困難者対策の充実

### Ⅳ緑・環境

- ・水の学校関連事業
- ・雨水浸透施設等助成事業
- ・効率的なエネルギー活用推進助成事業
- ・緑ボランティア団体事業助成
- ・武蔵野油田事業
- ・エネルギー地産地消啓発冊子作成
- ・太陽光発電システム設置可能性及び点検調査
- ・公民連携による環境設備普及の研究
- ・武蔵野クリーンセンターからの熱源利用による経費削減
- ・緑の基本計画検討委員会設置
- ・公園等建設事業
- ・緑の表彰・顕彰制度
- ・仙川水辺環境整備事業
- ・ごみ収集総合的検討事業
- ・ごみ減量協働事業
- ・3 R 環境講座
- ・武蔵野クリーンセンター建設および施設・周辺整備事業
- ・公害対策・調査・処理

- ・放射線に関する対策
- ・空き家実態調査等
- ・空き家対策総合計画策定

## V 都市基盤

- ・景観道路事業
- ・景観まちづくりの展開
- ・公共基準点測量
- ・橋りょう長寿命化事業
- ・自転車走行環境づくり
- ・放置自転車対策業務
- ・ムーバス運行事業
- ・区画道路整備事業
- ・都市計画道路 7・6・1 号線（御殿山通り）事業
- ・下水道総合計画の見直し
- ・下水道ストックマネジメント計画策定
- ・下水道事業公営企業会計移行業務
- ・公共下水道建設事業
- ・雨水貯留浸透施設設置事業
- ・臭気抑制対策助成事業
- ・福祉型住宅管理人住戸の公営住宅化事業
- ・住宅確保要配慮者住宅確保事業
- ・三鷹駅北口周辺の駐輪場再編
- ・都市計画道路 3・3・14 号線南口駅前広場事業

## VI 行財政

- ・自治基本条例（仮称）の検討
- ・社会保障・税番号制度（マイナンバー）における自治体間情報連携
- ・市民と市長のふれあいトーク
- ・普通財産土地購入
- ・市有地活用に関する公民連携可能性の調査
- ・公共施設等総合管理計画の推進
- ・公共施設改良保全整備
- ・自治体情報セキュリティ強化対策
- ・チャレンジする組織風土の醸成

## 市制施行70周年記念事業

- ・市制施行 70 周年記念式典
- ・市政功労者交歓会
- ・「散歩の達人」の発行
- ・原付バイクご当地ナンバープレート交付
- ・特別展示「うつりゆく人と風景 所蔵作品と写真から振り返る武蔵野市の 70 年」の開催
- ・平和の集いの開催
- ・「武蔵野アール・ブリュット 2017」の開催
- ・企画展「TARGET No.357～攻撃目標となった町、武蔵野～」の開催
- ・企画展「歴史公文書からみる市制施行周年行事～武蔵野市の 70 年の記憶～」の開催
- ・保健センター開設・武蔵野健康づくり事業団設立 30 周年記念 健康まつり

## ○参考資料

市の決算状況に関する資料は、随時市のホームページまたは市政資料コーナーで公表しています（決算書、決算参考資料、決算附属資料、実質収支に関する調書・財産に関する調書，年次財務報告書、決算カードなど）。